

Banco Sumitomo Mitsui Brasileiro S.A. DAILY MARKET REPORT

BANCO SUMITOMO MITSUI
BRASILEIRO S.A.

マーケットサマリー

Treasury Department

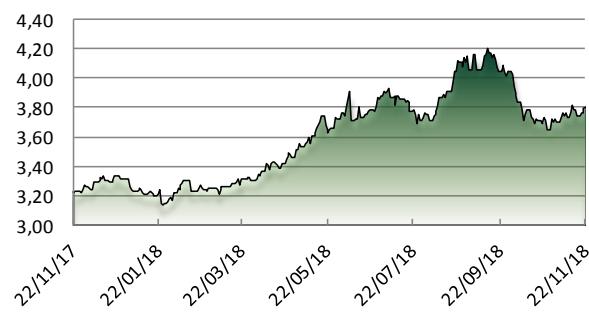
昨日のドルレアルスポット相場は、レアル売り優勢の展開が継続し、一時3.82台半ばまでレアル安が進行。相場を主導するドライバーは不明瞭ながら、商品相場の軟調さや年金改革法案の先行きに対する漠然とした不安感が重石となり、大統領選というビッグイベントを通過したことで、「Sell the fact」の相場展開となっている。次期政権の経済相に就任予定のPaulo Guedes氏は昨日、前BNDESディレクターでシカゴ大学卒のRubem Novaes氏をブラジル銀行CEOに指名すると公表。ペトロプラス、BNDESに続いて3人目のシカゴ大卒からの起用となり、次期経済チームは、1980年代の「チリの奇跡」を主導した、「シカゴボーイズ」の様相を一層強めている(経済的自由主義、国営企業の民営化、物価安定という3つの目標に向け、政策を立案)。Rubem氏はブラジリアで記者団に対し、「民営化を優先的に進めていく」と発言した他、「資本市場を活用しながら、同行の競争力を高めていく」との見解を示した。この他、今朝方公表された11月IPCA-15は前年比+4.39%と、政府目標中心値前後で安定した水準を維持(前月+4.53%)。今週19日に公表された中銀FOCUSでは、来年は緩やかに利上げが実施される(政策金利8%が目処)との見通しが引き続き示されているが、足許でインフレ率は落ち着いていることから、(Goldfajn氏からCampos氏へ)中銀総裁交代以降も政治状況を見極めながら利上げの適切なタイミングを探っていく状況が継続すると想定される。

マーケットデータ

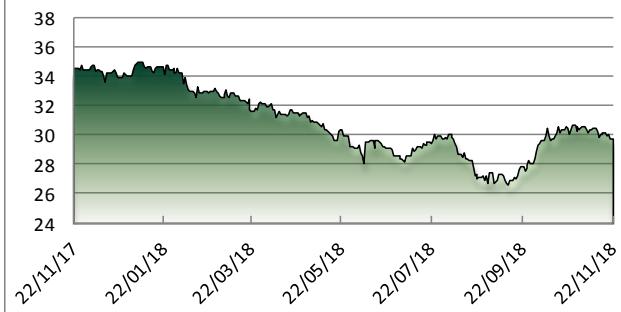
Indicator		Unit	11月21日	11月22日	前日比	1ヶ月前比	(年初来) 高値	(年初来) 安値
レアル	対ドル	BRL	3,7975	3,8040	0,17%	3,17%	3,1210	4,2146
	対円	JPY	29,77	29,69	-0,27%	-3,01%	35,13	26,39
	対ユーロ	BRL	4,3246	4,3395	0,34%	2,68%	3,8531	4,9213
円	対ドル	JPY	113,06	112,95	-0,10%	0,12%	104,56	114,55
	対ユーロ	JPY	128,76	128,81	0,04%	-0,42%	124,62	137,50
Bovespa (ブラジル株価指数)	Index		87,269	87,477	0,24%	2,20%	89,598	69,069
CDS Brazil 5yrs	bps		213,80	212,50	-0,61%	0,34%	311,85	142,50
Brazil 10yrs Gov. Bond	%		10,06	9,99	-0,70%	-2,22%	12,60	9,43
DI Future Jan19 (金利先物)	%		6,43	6,43	0,00%	-0,70%	7,88	6,21
3 Months US Dollar Libor	%		2,6769	2,6769	0,00%	7,62%	2,6769	1,6959
CRB Index (国際商品指数)	Index		185,00	185,00	0,00%	-6,21%	206,95	182,43

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート



〈オプスマン連絡先: 0800 722 2762〉

本レポートは情報の提供目的としており、何らかの行動を喚起するものではありません。ここに示した意見は本レポート作成現在の筆者の意見を示すのみです。データや数値の抽出範囲・基準は任意で設定している場合があります。データ・資料等については、数値等の誤りが含まれている可能性があります。本レポートに基づき、お客様が投資のご判断をされた結果生じた損害・損失については当行は一切責任を負いません。投資や資金運用に関する最終決定は、お客様ご自身で判断されるようお願い申し上げます。本レポートの全部または一部の無断コピー・転載はご遠慮頂きますようお願い申し上げます。